

JINSHI × MAOMAO
UNOFFICIAL FANBOOK

あ

の

長

鏡

騙
ち
末

に

R-18
ADULT ONLY





R-18
ADULT ONLY



PRESENTED BY meteor craft

あ

い

い

い

い

い

い





壬氏もそれ以上は
求めてこない

ふしだらかも
しれないが



私と壬氏は
時折会っては
身体を重ねる
仲だ



下手に攻め
込まれるより
よっぽどいい

この関係に
名前はない

それに
こんな貧相な身体を
抱いて
この男が少しでも
救われるなら

それでもいいかと
思ってしまったのだ





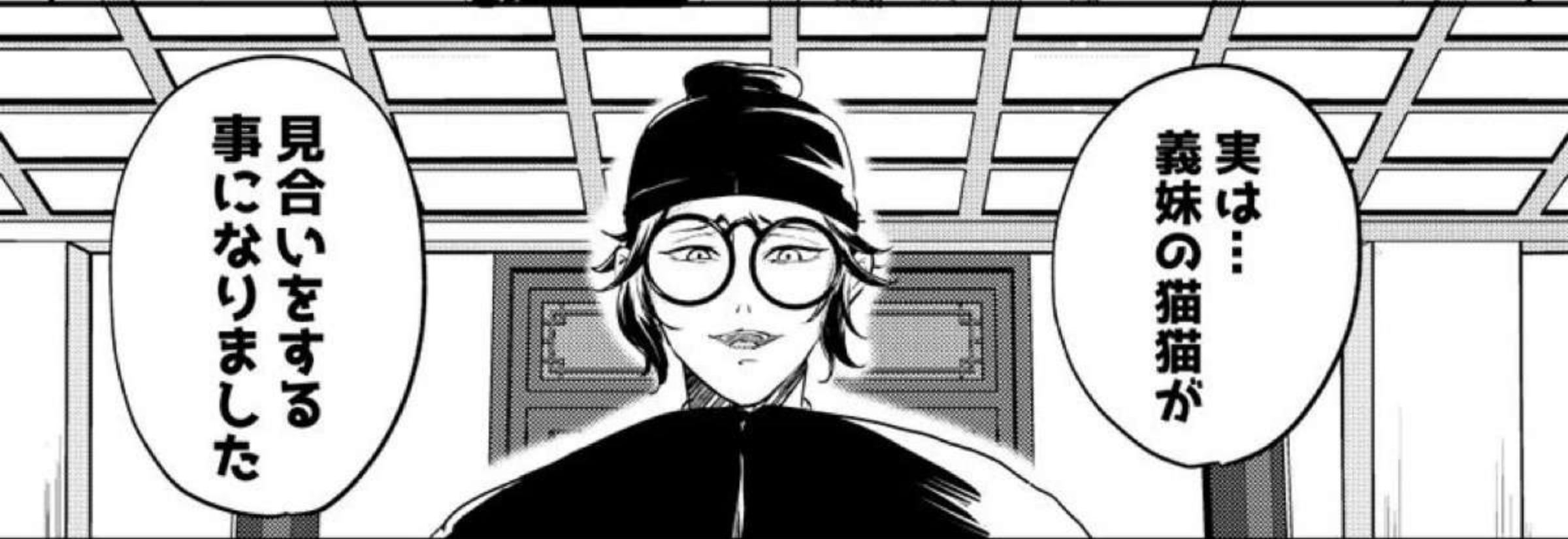
羅半か
どうした？

急に申し訳
ありません月の君

しかしどうしても
早急にお伝えしな
ければならない
要件が…

構わん
要件を言え

はい
私もつい先ほど
聞いたのですが…



実は…
義妹の猫猫が

見合いをする
事になりました



で？
相手はどこの
どいつだ

あ、良かったです



はははは!!

そうかそうか
それは良かった

えっ？月の君…



怒だ

お顔も

美しい...♡

相手は
とある武官です

寡黙な男で
目立つ人間では
ないですが
腕は確かなようです

めっちゃ
しみますよ

以前負傷した際に
妹に手当され
気に入ったとか



それが...
義父上も最近
歳を取って
考えが変わったのか...



ぐっ...軍師殿は
何と言っているのだ?

愛娘を嫁には
やりたく
ないだろう?



儂もいつまでも
生きてはられない

儂が死んだ後に
猫猫を守る人間が
必要だしなあ

そう言って
許可を出し
見合いの日取りまで
決めてしまいました



あの軍師殿が…
猫猫の見合いに
許可を!?

障害ではあるが
他の男を牽制する
砦でもあつたのには!!

つ…月の君

大丈夫ですか?

ハイズ



猫猫は…
猫猫は何と
言っているんだ



猫猫は…これまた
意外だったのですが



あのオッサンが
良しとすんなら
悪い人では
ないだろうし

だが勝手に決め
たのは許さん



そろそろ将来を
考えてもいいかも
しれない

…と言っていました



さらさら

…将来を考えるって…
そういう事だよな…
つまり結婚を考えていると…



求婚してきた
武官と夫婦になると…

猫猫は無愛想だが
根は優しい奴だ
知識も豊富で頭の
回転も早くて賢い

何を考えているか
分からないが
一緒にいると退屈
することがない

そういう猫猫の
魅力に気付ける
男がいたら：

求婚されても
可笑しくはない

そして猫猫が
その男を気に入って
応じたら：

俺はまた

それでは月の君
私はこれで：
失礼します

「お気に入り」を
失うのだ



なんちやのな

武官が猫猫に見合いを
申し込んだのは
本当だけど……

そんなの僕が
許すわけ
ないだろう!!

武官には悪いけど
猫猫にはすでに
決まった相手がいると
断ったのさ

猫猫には月の君と
結婚して
あの方そっくりの
子孫を残して
貰わなきゃ困る

それなのに
あの二人は
ちっとも進展
していない様子……

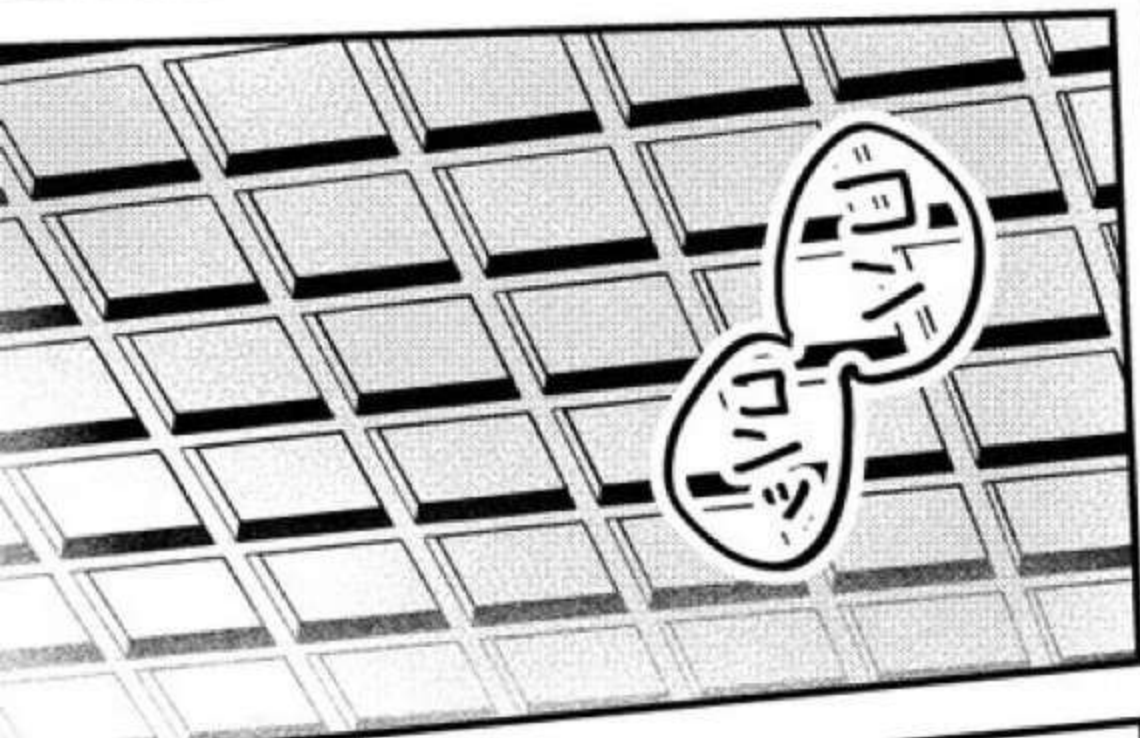
折角きた見合い話だ
流れたとしても
有用に使いたい

ここは一つ
月の君に発破をかけて
ちよっと強引にでも
関係を進めて貰おう





湯浴み…も
もう遅いか
身体だけ拭こう



…外から窓を叩いて
いる音がする



どうしよう…
寮の小母さん
呼んでこようかな

でも殺人鬼とか
だったら小母さんまで
危ない目に…



はあはあはあ

どろろ

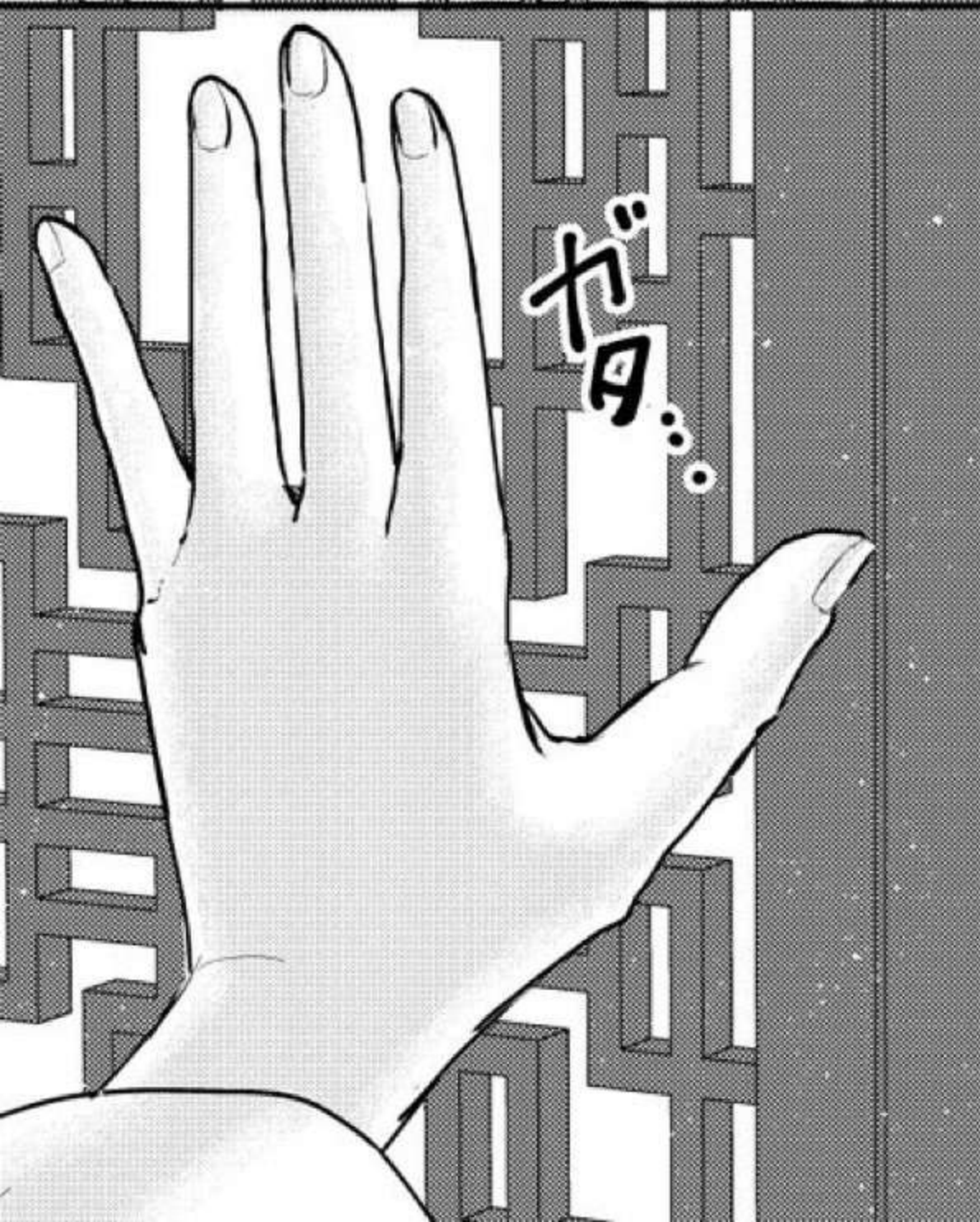
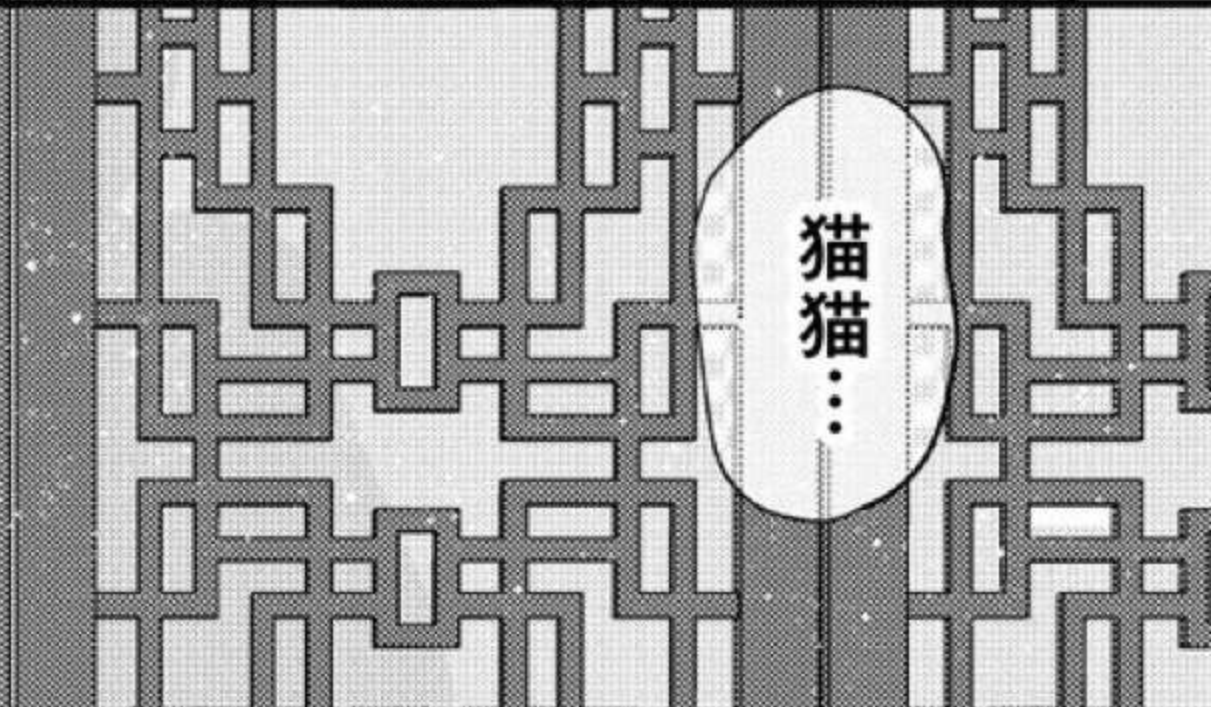
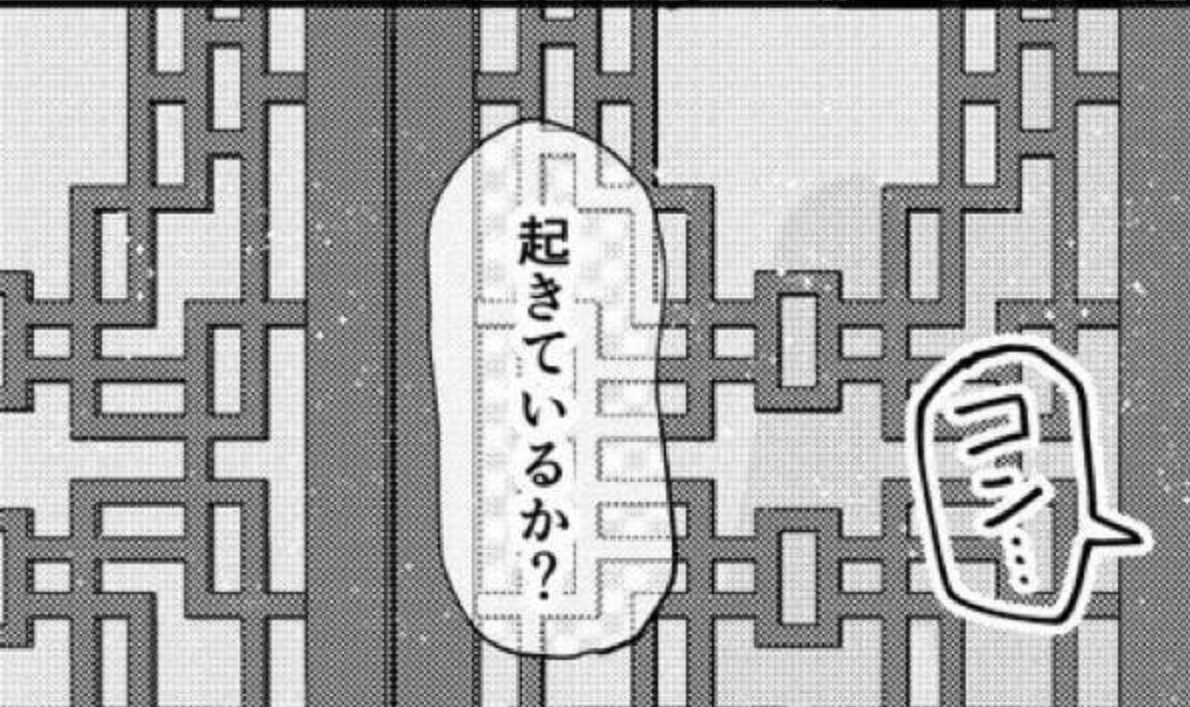


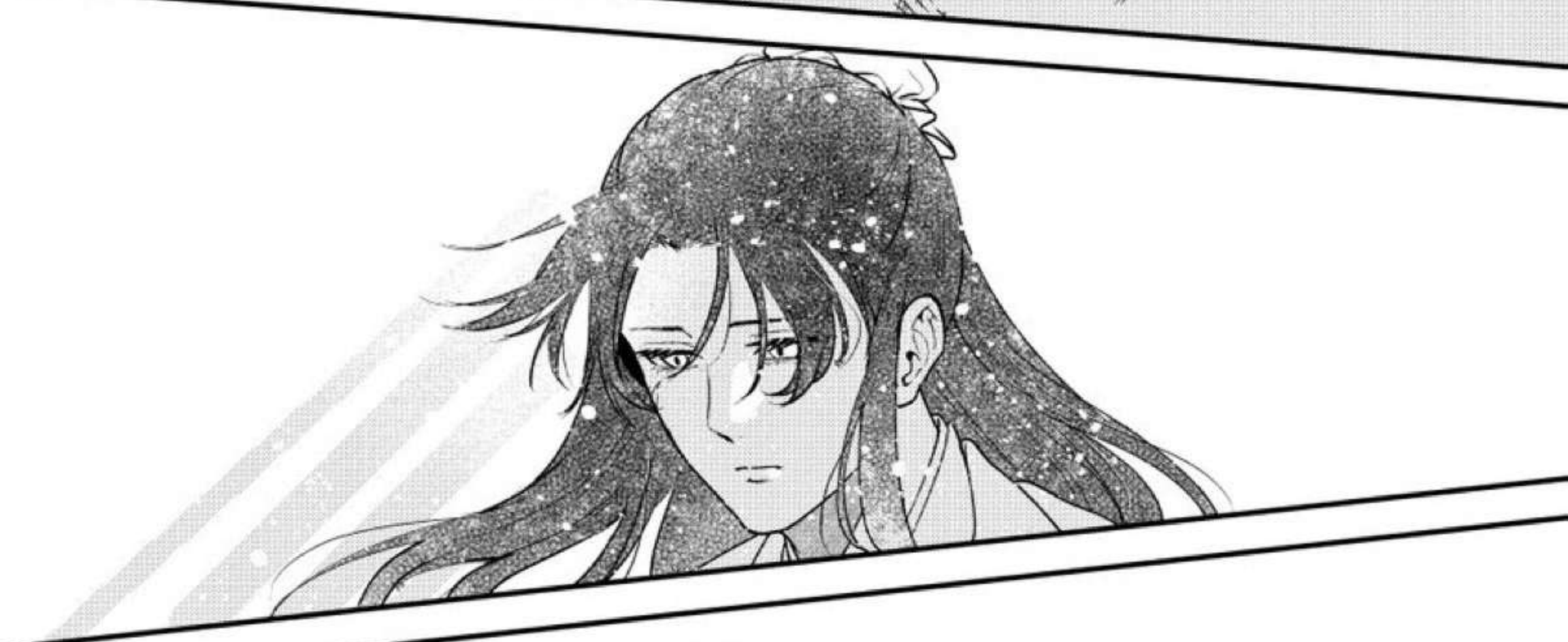
今日も疲れた



天祐の手伝いを
させられたせいで
遅くなってしまった

おかげで夕餉も
食べ損ねた









そうか
ならいいんだ



皇弟に嘘を
つくなんて
あのもじや眼鏡
処刑した方が
いいと思いますよ

一応親族なのだから
そういう事を言うな



いや別にっ
もういいんだ
気にするな

何ですか
折角なので
教えてください

それで？
王氏さまは

何を伝えたくて
夜遅くに女子宿舎
に来たのです？





いいか!!俺が
お前の見合いを
止めたいのは…

お前を………



私が見合いすると
聞いて

どうするために
ここまで遙々
やってきたのですか?



お…俺がここに
来たのは…お前に

言っておきたい事が
あってだな…というか
嘆願を…しに来た

かまよっ



っ…う…
す……



ほう!嘆願!
壬氏さまが私に!
何ですか?

お前っ
楽しんでるな

しかも何を言いたいか
分かかって言ってる
いるだろう!!

さあ?

その…



私が壬氏と同じ
気持ちになる事は
きつと無い

例え壬氏が他の
誰かを見合いを
するとしても

私はわざわざ
引き留めようと
思わない

…けど
何故だろう

お、何か？
返事しろ！！

。。。。。。

ニ

この男の奇行に対して
何か応えてやらねばと

思っでしまっなのは

ドキ

壬氏さま
目をとじて…









隣は燕燕の
部屋です



うーん...

流石に知っている
人間にバレたら
嫌ですよねえ



どうしてもか...?
何が何でも



きゅん
きゅん

だめなのか??



こら
触るのやめれ

きゅん

うーん



子犬の目をすれば
私が折れることを
知っている…!!

そしてそれを
惜しみなく使って
きやがる…

けど…

その顔は
ずるい!!



絶ツツツツ対
駄目ですっつ!!

もし強行したら
大声で叫びますよ



わかった

ほっ



ほあ〜

だったら
場所を変えよう

それなら
問題ないな？

馬閃待たせたな
馬車を出してくれ

えっ
それ連れて
帰るのですか!?

そうだ
声を落とせ
馬鹿者

ひょーっ





俺の言
ここだったら
場所の問題は無いな？

はい

でも他にもいろいろと
文句を言いたいことが



ありま



俺が勝手に宿舎まで
押し掛けたので仕方ないが
今日の猫猫は機嫌がよくない

ということとは……



衣を……
はがされる……

猫猫さん…
あの…もしかして
怒ってますか？

その…ひょっとして
今日は…

突然押しかけてきて
発情する犬に
躡けを施します

いつも夜伽で
猫猫が優位という
わけではなく

基本的には
俺が先導する
形だが

俺が粗相したり
猫猫の機嫌が
悪い場合…

一方的に攻められ
散々身体を弄り
回されてしまうのだ

今日は何が
いいですかねえ

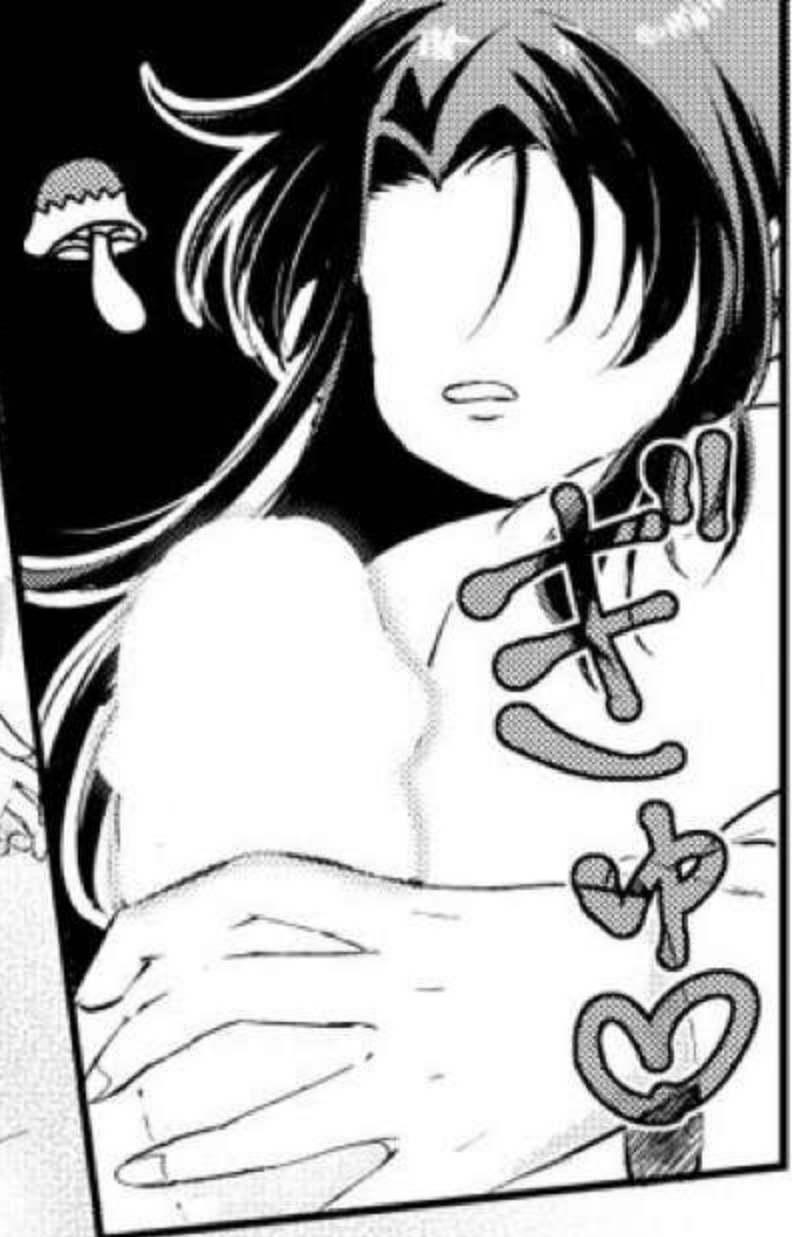
まだ試した事が
無いやつは…

時には顔から火を
吹きそうな程
恥ずかしい事も
されるが…

正直
それを期待している
自分もいる



まだ何もして
いないのに
元気ですこと



ぽんぽん
ゆるゆる



違いますか？
ねえどうなんですか？

ち…違います…

期待しているし
我慢も出来ない…



期待して
いるでしょう？



ついこの間
シたばかりなのに
もう我慢が出来なく
なったのですか？

先っぽまで
こんなに滞らして



ですよ？



もう
どうにでもなれ



つんう…

あっ
あ

はたはた
はたはた

はたはた
はたはた



はたはた
はたはた

あ…
ちよっ…ま

待ってくれっ



確かに凄く良い
ではなくて...

良いんですか？
良くないですか？
どっちですか？

は...
は...
...良すぎてもう
持たない...



...良くない
ですか？

袋の方も優しく
揉んでやると大抵の
男は悦ぶと実家で
聴きました



お前の中で
果てさせて欲しい...



?
では我慢せず
思いっきり出して
くださいな

いつもの
よっつぱに
「ひゅっ」と?



それでも
いいのだが...

その...今日は





腰が動いているぞ
下にも欲しいか？



ふっ



そうだな
お前のここが
湿っているのも

物欲しそうに腰を
動かすのも
全部生理現象だな



正常な反応です
生理現象です



それは嫌だと…
んっ！

やだっ



あっ!?



いつも言ってる…
やめてくださっ…

ちゅっ



辞めてという割には
身体は素直に反応
している様だが??



涎垂らして
本当に犬みたい



そうか



だったら今日は
犬らしく交尾せねば
ならないな









悪いが俺は
まだだからな

最後まで
付き合っ
て貰うぞ



何へば
ってるんだ



あ…
待って…
まだ
待っ…





やっ…
まだ…
だめってえ…



あつ…
やだあ…
もうやだ…
やめ…





すまん…
もう少しだから…

我慢してくれ

はあ

はあ



はあ…

はあ



っ…んう







……普通
女が閨を共にする
相手は嫌いな相手では
ありません

さっきも言いましたが
私は壬氏さまの気持ちを
知ったうえで

ずるいでしょう？
その気持ちには答えない
のに身体を許して
期待を持たせる女ですよ

のこのこと貴方の
所に通っていたのです

安心してください

私みたいなもの
気に入るのは
貴方だけですよ

……

そうだな
待てるのは
俺くらいだ

ところで……

あのもじゃ眼鏡には
どんな罰を与えるの
ですか？

俺としては
今日は得をしたので
罰を与えたくは……

私は迷惑したので
罰を与えてください



この本をお迎えしてして頂いてありがとうございます。
壬猫1冊目の本が出来ました。

今回は王氏に「お前が好きだ」って言わせたくて描きました。
態度ではガンガン示すけど、言葉では絶対言わないだろお前、恥ずかしがって言わないよ
きつとね。名前すらなかなか呼べなかった男だもん(可愛い)
エッチな意味で恥ずかしいセリフを言わせるか告白にするか悩んだんですが、エッチな方
にするとずーっと猫攻めのパターンに入るのをやめました。
でもそれもまたいいかもしれない。

もし次に本を出すことがあったら、その時はガンガン猫攻めか、猫猫猫の本にしたいなーと
思ってます。
本編の方で猫猫さんのベクトルが王氏にちょこっと向かっている感じがして、早く
どうにかなってしまえと思いつつイチャイチャさせるため我々は筆を握るのだ。

コロナが落ち着いたら、今度は現地でのイベント参加したいです。
ここまで読んでくださりありがとうございました！

発行日 2021.06.06
発行 さらだ希望/meteor craft
mail salad10nozomi@gmail.com
twitter @salad_nozomi
印刷 STARBOOKS様

この本は個人の作成した非公式ファンブックです
原作者様および各関係者様とは一切関係ありません
※下記の一切を禁止しています※
無断複写・転載・転売・アップロード
オークション及びフリマアプリへの出品

処分の際は中身が判別できない状態にした上で破棄
または「同人誌専門の中古書店」へお願いします。



PRESENTED BY meteor craft